

「ゆめ半島千葉国体」を終えて

千葉県柔道連盟理事長 坂本 勝矢

第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」柔道競技は、平成22年10月1日から3日まで、千葉県成田市サウンドハウス・スポーツセンター（成田市体育館）のフィットネスハウス・アリーナにおいて開催され、熱戦を繰り広げました。大会の3日間は5年計画の集大成であり、綿密な長期に渡る計画のもと実施されました。選手の活躍はもとより、大会運営に万全を期すことが一番であります。また、この大会は普通の大会と違い、地域住民と一体となり、互いに協力し合いながら成し遂げなければならない大会でもありました。携わった地元の皆様へ深く感謝申し上げます。



千葉国体マスコットキャラクター
「チーバくん」

大会では、私たちの念願でもある県史上初の成年男子・成年女子優勝という輝かしい成績を収めました。また、少年男子・少年女子ともに5位入賞で、この成績が底上げしてくれたお蔭で女子総合（皇后杯）1位、並びに男女総合（天皇杯）2位となりました。初日の成年女子は順当に勝ち上がり、決勝では神奈川県相手にやや苦戦したものの選手それぞれの頑張りて優勝を決め、幸先よいスタートを切りました。少年男子・女子も今ある力を十分発揮し、入賞することができました。最終日の成年男子の決勝は、東京都との接戦。1対1のスコアで大将戦に持ち込まれ、互角の戦いの中、技ありで優勝を勝ち取ることができました。全力を出し切った選手団には会場から割れんばかりの拍手をいただきました。本県は、この大会に向けた長期にわたる強化訓練によって一層団結が強くなったと確信しております。

平成26年にはインターハイが国体と同様に成田市で行われる予定です。特に少年男女には引き続き強化を継続し、良い結果が得られるよう努力したいと思っております。

最後になりましたが、ご多忙の中、千葉県に来ていただいた上村春樹全柔連会長をはじめ全柔連役員の皆様、ならびに全国からおいでいただいた都道府県の会長ならびに役員の皆様、千葉県成田市、協賛各位、市民ボランティア等、数多くの皆様のご格別なご指導とご支援のお蔭で大会を無事に終了することができ、千葉県柔道連盟一同心より感謝申し上げます、報告といたします。

平成22年度第1回全日本「形」強化合宿

全日本柔道連盟形特別委員会
強化主任 松井 勲



昨今、「形」に対する関心が高まり、世界柔道形選手権大会が開催されている。これを受けて日本では、2009年に松下三郎委員長以下14名の委員、4名の特別委員、3名の在外委員という体制で「形」特別委員会が組織され、世界大会に向けて日本代表選手を招集し、強化合宿が行われた。その成果もあり、第1回および第2回の世界大会では、全種目（投の形、固の形、極の形、柔の形、講道館護身術）で優勝を果たした。しかし、海外選手の技術レベルの向上は著しく、今後さらなる強化や次の代表選手の育成も視野に入れた強化が不可欠である。そこで、今回の強化合宿から新たな試みとして、2010年世界大会代表者以外に2010年の全日本柔道形競技会において3位まで入賞した選手も招集して選手26名、役員12名による強化合宿を2010年12月23～25日の日程で講道館にて行い、各委員は、崩し・作り・掛けの理合や全体的な流れを中心に指導をした。また、選手はそれぞれ課題を持ち、全日程を通して緊張感を持って練習に取り組んでいた。まだまだ技術を磨く余地があり、今後の精進によって更に向上すると思われる。今後の予定は下記の通りである。

今後の予定

- 2月11日～13日 第2回全日本形強化合宿（講道館）
- 3月13日 第1回アジア柔道形選手権大会（タイ・バンコク）
- 3月27日（予定）第3回世界柔道形選手権代表選考会



日本航空

JALは全日本柔道連盟を応援しています。

世界の空でお逢いしましょう。



oneworld member

JAL



おいでませ!山口国体
君の一生けんめいに会いたい



山口国体マスコットキャラクター
「ちよるる」

「おいでませ!山口国体」について

(社)山口県柔道協会理事長 岡山 忠博

48年ぶりに迎える第66回国民体育大会は「君の一生けんめいに会いたい」をスローガンに掲げ5年前から県、市、関係団体等一丸となって開催準備（強化）を進めています。その山口国体開催を控え、本大会を成功させるためのチェックを行っているところです。

期日は、ご案内のとおり平成23年10月1日から10月11日にかけて開催され、柔道競技については、10月1日からの3日間、維新の里萩市（萩市民体育館）において行われる予定です。準備はほぼ完了しており、全国からの選手および関係者を待つのみとなっております。

昨年の千葉国体においては、山口県の総合成績15位を目指して臨んだと

ころ、それを上回る13位という好成績を収め、また県柔道協会においても森次会長を中心とし、成年男子については上位（5位）入賞を果たしました。しかし、成年女子、少年男女については今一步の成績であり、この山口国体に大きな期待を寄せています。

現在、多くの皆様にご協力並びにご支援をいただき、この期待に沿うべく、柔道関係者一致協力し、頑張っているところです。

全国から来県される選手、役員の皆様には、競技のみならず歴史ある町萩観光、そして日本海の豊かな自然に育まれた海の幸、山の幸など郷土料理を堪能していただき、思い出に残る大会となるよう今後も万全の受け入れ態勢に努めて参りたいと思います。

どうか皆様の御来県を心よりお待ちしております。